

中1 数学 正の数・負の数の計算 第2回 加法, 減法

講師：千島 大輝

< 学習内容 >

- ▶ 加法
- ▶ 減法
- ▶ 練習問題

加法

たし算のことを **加法** といい、その答えを **和** という。

◎計算の方法◎

同符号の場合…絶対値の和に同じ符号をつける。

異符号の場合…絶対値が大きい方から小さい方をひき、
絶対値が大きい方の符号をつける。

練習問題 ①

次の計算をなさい。

$$(1) (-5) + (-3)$$

$$(2) (+9) + (-3)$$

$$(1) - 8 \quad (2) + 6$$

減法

ひき算のことを **減法** といい、その答えを **差** という。

◎計算の方法◎

ひく数の符号を変えて、加法になおして計算する。

※加法のたす数・たされる数それぞれを、
その式の **項** という。

練習問題 ②

次の計算をなさい。

$$(1) (-10) - (+5)$$

$$(2) (-7) - (-5)$$

$$(1) -15 \quad (2) -2$$